

本日の
プログラム

海外進出への決断とメガネについて

(株)ムラタ 代表取締役 内間木 義勝 氏

(移動夜間例会) 職場訪問～創立65周年キックオフ例会～ 18:00～
(於) サッポロ・ノルベサ・ビール園

岡澤邦幸 副会長・職業奉仕委員長挨拶

本日の例会は創立65周年を盛り上げるべく、キックオフと位置づけ、本日より65周年モードを前面に押し出したいと考えております。それでは65周年記念事業として今後開催する予定の事業を6つご紹介いたします。会員の皆様にも是非ともご参加ご協力いただきたく、よろしくお願ひいたします。

まず第1弾として10月18日(水)に札幌国際CC島松コースにて創立65周年記念ゴルフ大会を開催いたします。本大会は当クラブのゴルフ同好会と共催で、札幌市内の第4・第5グループの皆様にもお声掛けしております。

続きまして第2弾として、こちらは恒例となりました「ろう者とのフットサル交流会」を札幌大学にて12月9日(土)に開催いたします。この交流会は本年度で6回目の開催となり、当クラブを代表する事業となっております。担当委員会は社会奉仕委員会です。

第3弾として、来年早々に北海高校インターアクト部と共催で、中央区にある大通幼稚園にて「絵本の読み聞かせと絵本の寄贈」を行います。幼稚園児を対象とした取り組みは当クラブにとっては初の試みで、担当は青少年奉仕委員会にて行います。

第4弾として、式典当日である3月14日(木)に経済評論家・中小企業診断士の三橋貴明さんをお招きし、記念講演を行って頂く予定です。講演内容はまだ決まっておりませんが、皆様よりご意見やご希望を現在受け付けております。

第5弾として、日程は決まっておりませんが、通常の例会にて「いのちの電話」の方をお招きして卓話をいただきます。この卓話を通してロータリアンとして現状を学ぶこと、そして金銭的支援を行いたいと考えております。

そして、先達会員や先輩諸兄の熱き想いがいっぱい詰まった「会報と周年誌」を紙でなくPDFとして、つまりデジタルとして残すことを検討いたします。デジタル化の目的は、

①過去の貴重な資料を劣化させることなく、保存や複製ができる

②消失リスクを防ぐ

③ネット上で、いつでもどこからでもアクセスが可能で、次世代の会員、ならびに75周年・100周年と続く将来の札幌東RCへ「想い」を継承することが可能で、和田会長年度にてこの方向性を決めるべく、今後デジタル化検討委員会を発足いたします。

以上が代表的な6つの事業で、会員一丸となって当クラブの65歳をお祝いしたく、皆様是非ともご協力の程、よろしくお願ひ申し上げます。

プログラム

- ① 開会の点鐘／和田一仁会長
ご挨拶／田中俊憲様(熊本東 RC)・謝冠園様(台湾幸福 RC)
閉会の点鐘／和田一仁会長
- ② 65周年行事の説明／岡澤邦幸副会長
- ③ 乾杯／第50代会長 星野恭亮会員
- ④ お食事タイム
- ⑤ 60周年ビデオ上映
- ⑥ 中締め／出倉恵隆副会長



■本日のロータリーソング

奉仕の理想

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ

「世界に希望を生み出そう」

国際ロータリー会長: ゴードン R. マッキナリー

